

乳腺外科に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の患者さん  
またはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開し患者さんが拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関して、研究計画や関係する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

**[研究課題名]** 乳癌における腫瘍免疫関連分子およびそれらシグナル経路分子の発現に関する臨床病理学的検討

**[研究機関]** 北海道大学病院（病院長 寶金 清博）  
病理診断科、同コンパニオン診断研究部門、同乳腺外科

**[研究責任者]** 松野 吉宏（北海道大学病院 病理診断科）

**[研究の目的]**

乳癌の新たなコンパニオン診断法（治療の個別化ために行う診断方法）の開発のため、癌の治療標的分子の臨床病理学的意義を明らかにすることを目的としています。

**[研究の方法]**

●対象となる患者さん

乳癌の患者さんで、平成12年1月から平成25年12月の間に、(旧第一外科)で癌組織の切除・採取をうけられた方。

●利用する検体およびカルテ情報

検体：摘出されて残った標本を用い、がんの免疫機構に関するタンパク質や遺伝子異常等に関する検査（免疫組織化学検査，FISH検査等）を行います。

カルテ情報：年齢、性別、閉経状況、身長、体重、喫煙歴、組織型、治療内容、病期、予後、血液検査結果（肝機能、腎機能、電解質、腫瘍マーカー）、画像検査結果（マンモグラフィ、CT、MRI、エコー、骨シンチ、骨密度）など

**[個人情報の取り扱い]**

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

\*上記の研究に検体を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院 病理診断科 担当医師 松野 吉宏

電話 011-706-5716 FAX 011-706-5116